

広報 かるまい9

平成21年(2009年)

No. 606



今月の主な内容

- 下水道と浄化槽について 2～3
- 農業委員会だより 4～5
- 平成21年度町成人式 6～7

祝 成人



地域整備課
課長 小笠原 茂

公共下水道施設において、水に溶けない紙や、油・異物などは下水道管や処理場内でつまる原因となります。また、処理場には微生物がいて汚水を浄化するため、その微生物が死んだり、動きを低下させるようなものも流さないようにお願いします。

浄化槽も下水道と同じく微生物の働きで汚水を浄化します。保守点検や清掃を定期的に行い、適正な管理をお願いします。

まだ下水道への接続または浄化槽の設置をしていない方は、町の生活環境のためにもご協力をお願いします。

町中心部となっていて、後計画に基づき利用できる範囲を広げていく予定です。

公共下水道が使えない地域では、浄化槽の設置により水洗トイレの設置や生活排水の浄化を行うことができます。浄化槽も下水道と同じく微生物の働きによって汚水を浄化しています。微生物の働きが弱まると、浄化槽はその機能が働かなくなり、知事登録の浄化槽保守点検業者による日常の保守点検と浄化槽清掃業者による清掃を年に一回は行いましょう。またブローア（送風機）の電源は絶対に切らないようにしましょう。

浄化槽利用者の 点検と清掃を

下水道、浄化槽利用上の注意点

台所



調理クズ、使用済みの油などは出来るだけ回収しゴミとして処理して下さい。

洗濯



リンを含む洗剤や塩素系の漂白剤を多量に使わないようにして下さい。

その他

輪ゴム・おもちゃ（ボールなど）・紙おむつは排水管をつまらせる原因となります。また、農薬や石油類などは汚水を浄化する微生物を死滅させてしまいます。



トイレ

水に溶けにくい紙（ティッシュ・ガサチリ）などは使わず、水洗トイレ専用のもので使用して下さい。

< 下水道への接続や浄化槽設置がまだの方へ >

浄化槽の設置・補助があります

台所や風呂などからの生活排水と、し尿を併せて処理する『合併浄化槽』の設置に要する費用の一部を補助しています。補助金の限度額は次のとおりです。

○補助金の限度額（平成21年度）

人槽区分	5人槽	7人槽	10人槽 (2世帯住宅)
限度額	352,000円	441,000円	588,000円

○平成21年度の受付期間：平成21年10月末まで

○補助の対象となる方

公共下水道の事業区域（2ページ下図）以外にお住まいの方、専用住宅などで合併浄化槽の設置を行う方

○補助対象外となる場合

補助申請前に浄化槽を設置または工事着手したとき。
建築確認または浄化槽法に基づく設置届出の審査を受けていない浄化槽を設置したときなど

下水道の接続お早めに

公共下水道への接続は、供用開始より3年以内に行うこととなっています。接続の際には、町指定の排水設備工事業者へ申し込み、工事を行ってください。

接続までの流れ



水質汚濁を防ぎ生活環境を守る 下水道と浄化槽

町では、河川の水質汚濁の防止と生活環境の保全を図るため、公共下水道認可区域では公共下水道への接続、公共下水道認可区域外では合併浄化槽の設置を呼びかけています。町の生活環境を守るためにも、下水道への接続または浄化槽の設置にご協力をお願いします。また、すでに下水道や浄化槽を利用している方は適正な維持管理をお願いします。

便利さの影で 水汚染が進む

わたしたちの生活が豊かで便利になるにつれて、生活排水などによる川の水の汚染が進んできました。洗濯に使用する洗剤、料理に使われる油や調味料などを含む生活排水は川の水を汚します。もしもこのまま生活の便利だけを求めていくと、川は魚や昆虫が住めない環境となり、悪臭や自然環境の悪化も心配されます。

きれいな水を 川に返す働き

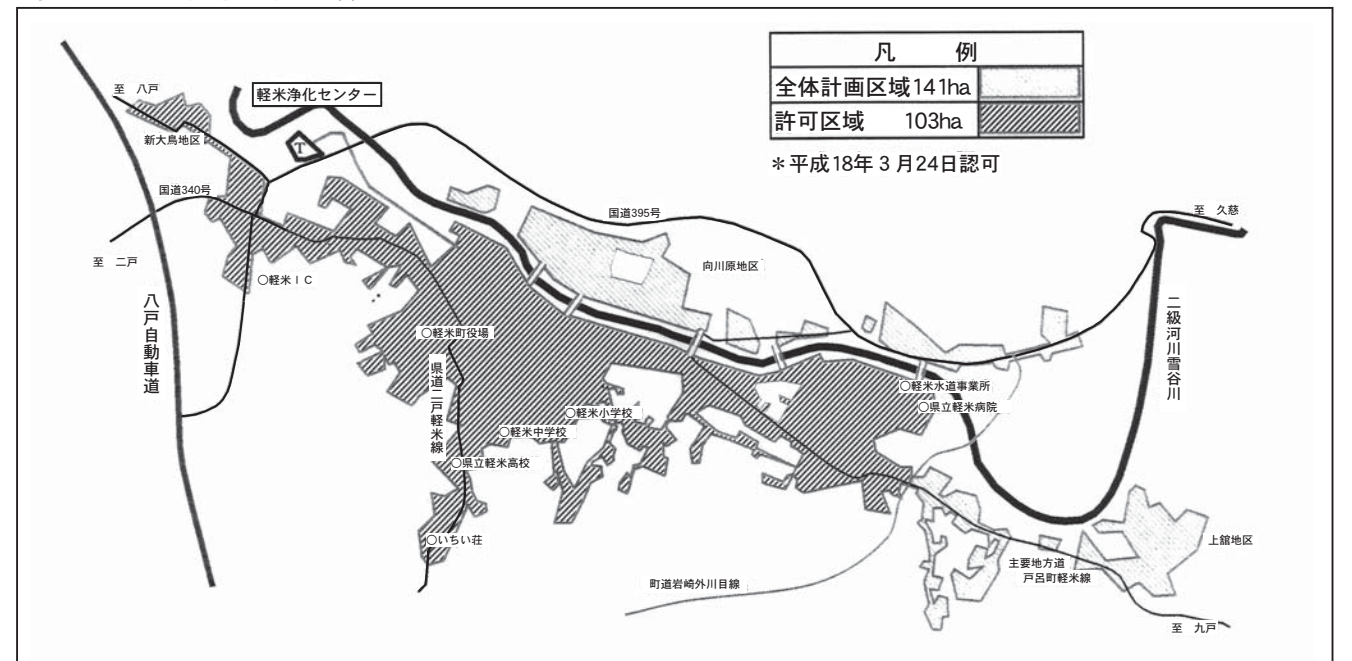
快適な生活環境を作りながら美しい自然を次の世代に伝えていくためには、生活排水

下水道の接続 生活も便利に

下水道への接続によって、家庭では水洗トイレを利用できるようになります。悪臭もなく、くみ取りの手間もなくなり、衛生的で快適な生活環境となります。

現在、町内で下水道が利用できる地域は、下図のとおり

町内の下水道認可区域



農地の有効利用に向け 農地制度が変わります



「改正農地法」が第百七十一回国会で成立し、六月二十四日に公布され年内に施行されます。

現在の日本は、遊休農地や耕作放棄地が増え続け、国内食料自給率は約四〇％と言われている。農地の減少を食い止める、農地を確保し国内食料生産の増大を通じて国民に対する食料の安定供給を確保するために、この度農地法が改正になりました。

改正農地法の施行により下の点が変更になります。農地の有効利用に向け、遊休農地の改善に努めましょう。

農地法の改正による変更点

農地の減少を止めるため

違反転用への罰則が強化

優良農地を確保するため、農地転用の厳格化、違反転用に対する罰則が強化されます。



農地転用許可の対象が拡大

許可が不要だった、病院、学校などの公共転用も、許可の対象となります。



農地を有効利用するため

農地の貸借要件が緩和

農地の権利移動の規制が見直され、一定の要件を満たせば貸借権の要件が緩和されます。



その他、

・相続によって農地を取得した場合は農業委員会へ届出が必要になります

・小作地所有制限が廃止され標準小作料も廃止されます

・農地の貸借権の存続期間が20年以内から50年以内に延長

農地の転用には許可が必要です

農地の売買や貸し借り、農地を農地以外に転用（宅地や駐車場、山林等）する場合には農業委員会へ許可申請の届出が必要となります。

許可を受けないで農地転用を行った行為は、農地法違反となり罰則が科せられたり、知事から現状回復命令が出されます。

全国農業新聞を購読しませんか？

全国農業新聞は、農政の動き、経営・技術、農村生活等、農業経営や暮らしに役立つ情報を掲載しております。

購読希望の方は、地域の農業委員または町農業委員会までお申し込みください。

発行日：毎週金曜日

購読料：1ヵ月600円



遊休農地調査の結果がまとまりました

遊休農地（耕作放棄地）の改善・減少に努めましょう

遊休農地の64％が
再耕起可能な状態

農業従事者の高齢化、後継者不足等により町内の遊休農地（耕作放棄地）が増大しています。

農業委員会による耕作放棄地全体調査集計結果をみると、「少し手を加えれば耕作可能地」が約三三％、「基盤整備後に耕作可能地」が約三三％、「山林原野等で耕作不可

能地」が約三六％を占めています。町全体では一三四・九畝、東京ドームにして約二十九個分の農地が、遊休農地となっている計算になります。

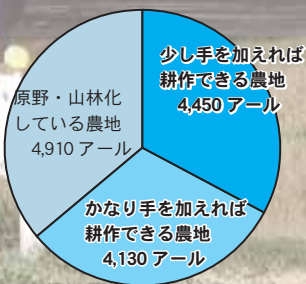
農地売買・転用は 農業委員会へ相談

農地は、一度遊休化してしまうと元の農地の状態に戻すまでは大変な労力を要します。一年に一度は土地を耕起するなど、適切な管理を心がけましょう。

農地を所有する者または利用の権利を有する者は、その農地を適正かつ有効に活用する責務を有することになります。

農地を耕作できない方で、農地を売りたい、貸したい等を希望される方、又は農地以外への転用を考えている方は、地区の農業委員または農業委員会事務局までご相談ください。

町農業委員の調査による
町内遊休農地の現状
（平成21年1月1日現在）
総面積 13,490 アール



各地区の担当農業委員または
農業委員会事務局へご相談ください
（役場・産業振興課内 TEL 4 6 - 4 7 3 9）

- 農地の売買・貸借、後継者相談
- 認定農業者への農地利用集積、経営改善支援
- 農地パトロール
- 農業者年金の加入相談
- その他農業・農業者に関する情報提供 など

担当委員	担当地区
日山 一夫	車門 戸草内 上・下増子内
西舘 徳松	蛇口 大沢 上円子
野中 秀男	板橋 下円子上組・下組
内城 正	内城 沼 観音林東・西・南・北
清藤 秀則	河北 上・下河南 沢田 松ノ脇
山田 一夫	山田 仲軽米 岩崎
中里 宜博	蓮台野 門前 桜山 荒町 大町 仲町 本町 上・下新町 元屋町
福田 光雄	上・下野場 高清水 横枕
井戸渕春男	八木沢 屋敷 市野々 小玉川

担当委員	担当地区
中里 三雄	蜂ヶ塚 米田 牛ヶ沢 民田山 米田大久保
寺澤 正幸	上・下尾田 苅敷山 向高家
鶴飼 栄一	高柳 鶴飼 笹渡 百鳥 七ツ役 百目金
古里 典子	上・下晴山 早渡 竹谷袋 山内駒木
内澤 初蔵	小松 高家 西里 外川目 君成田
中里 照夫	長倉 軽米駒木 新大鳥 向川原
明堂 悟	山口 貝喰 上・下谷地渡 山内大久保 中村
小西 寿	平 和当地 東 新井田 駒板 大清水 東台
久保 満子	沢里 上舘 萩田 緑ヶ丘 新光団地

農業者年金で 安心な老後を

制度改正により平成十四年度から加入要件等が緩和されています。

加入要件

国民年金の第一号被保険者で、年間六十日以上農業に従事する六十歳未満の方。

保険料は自由に選択

自分の目標年金額に向けて、自分で保険料を決められます。月額二万円から六万七千円の間で自由に選択できます。農業経営状況や老後設計に応じて、見直しや脱退も自由です。

八十歳まで保証付き

終身年金のため生涯支給されますが、仮に受給者が八十歳前に亡くなった場合でも、八十歳までに受け取るはずの農業者老齢年金相当額が、死亡一時金として遺族に支給されます。

税制面でもお得

支払った保険料は全額社会保険料控除（所得控除）の対象となります。

※詳しくは農業委員会までお問い合わせください。



(女) 対象者 65人中 52人が出席



(男) 対象者 76人中 56人が出席

20歳になったみなさんから一言いただきました



神山 千春さん
(牛ヶ沢、会社員)

仕事とプライベートを両立し、楽しい人生になるように頑張っていきたいです。



増尾 雄揮さん
(下増子内、専門学校生)

消防士になって、軽米を守りたいと思います。



神久保 知香さん
(観音林東、看護学生)

看護師として県内の医療機関に勤めて、お世話になった人たちに恩返しをしたいです。



佐々木 優さん
(萩田、専門学校生)

日本一のスタイリストになることが夢です!!



ボランティアの代表としてあいさつする長瀬君 (中央)



美しい歌声を披露した音楽部

また、式典後のアトラクションでは同校の音楽部が美しい歌声を披露し式を盛り上げました。

式典を支えた 軽米高校生

式の準備から受付、司会進行などを務めたのは、軽米高校(笹山眞澄校長、生徒三百五人)生徒会メンバー十三人。式典の初めに行った町民憲章唱和では新成人を先導し大きな声で唱和しました。長瀬貴雄さん(一年)は「緊張してか昨日はあまり寝れなかった。うまくいったよかった」と式典を終えホッとした様子を見せていました。



平成元年四月二日から平成二年四月一日までに生まれた人が対象の本年度の成人式。対象者百四十一人中百八人が出席して行われました。式典では、出席者全員で町民憲章の唱和を行った後、新成人者を紹介。司会を務めた高校生スタッフによって、新成人一人ひとりの名前が読み上げられました。山本賢一町長は式辞で「二十歳になり成人としての権利ができ義務を負うことになる。地域活動などの町づくりに参画し、自分たちの町を作っていくという気持ちをもってもらいたい。自分でも

く考え、自分の意見を言える大人になってください」と激励。新成人を代表して日山裕貴さん(岩崎)が「皆さんからのお祝いと励ましの言葉を胸に、これからの人生をしっかりと生きていきたい。これからの軽米、そして日本をリードし明るい将来展望を築いていきたい」と新成人としての誓いを述べました。式典終了後のアトラクションでは軽米高校音楽部が美しい歌声を披露。新成人らは友だちとの再会を喜ぶとともに、思い出話に花を咲かせていました。

平成二十一年度の町成人式が八月十五日、町農村環境改善センターで開催されました。二十歳という人生の節目にあたり、晴れやかな衣装で式典に臨んだ新成人百八人は、真の社会人としての自覚と決意を胸にしていました。

二十歳の決意

平成21年度町成人式

躍動 かるまい夏まつり



(左) 雨の中行われたナニヤドヤラ大会。円子盆踊り保存会(写真)が見事3連覇を達成した
(右上) 新衣装で華麗な舞を見せた軽米ソーラン愛好会
(右下) 新鮮野菜など求め多くの人が集まった軽トラ市

夏の祭典・かるまい夏まつりが、八月七日から九日までの三日間にわたり町中心部で開催されました。色鮮やかな七夕飾りが飾られた町中心街では、各商店会によるイベントやナニヤドヤラ流し踊り大会などが開催され多くの人で賑わいました。

町物産交流館とみちのく銀行軽米支店の駐車場では、青果物や衣料品、飲食品などを軽トラツクの荷台で販売する軽トラ市を開催。また特設のかぶと虫ランドには、多くの子どもたちが訪れ、かぶと虫とのふれあいを楽しみました。

町中心街の路上でもさまざまなイベントが開催されました。仲町で行われたよさこいソーランには、軽米ソーラン愛好会ら三団体が出演。軽米ソーラン愛好会ではこの日のために新調したという赤い衣装をまとい華やかな踊りを披露しました。

町出身者の活躍光る

第62回東北学生卓球選手権大会

(平成21年6月13日、14日、福島県南相馬市)

- ◎女子ダブルスの部(2位まで全日学推薦)
○優勝:長坂貴子(東北福祉大2年一新潟青陵高ー晴山中出身)・橋本斐(東北福祉大3年)組
- 準優勝:本田郁美(富士大4年ー盛岡女子高ー晴山中出身)・佐々木孔子(富士大3年)組
- ◎女子シングルの部(3位まで全日学推薦)
○3位:長坂貴子(晴山中出身)

平成21年度岩手県国体選手選考会

(平成21年6月28日、花巻市民体育館)

- ◎成年女子の部(シングルス)
○優勝:本田麻童香(富士大2年ー盛岡女子高ー晴山中出身)
 - ◎成年男子の部(シングルス)
○3位:小笠原笑太(埼玉工業大2年ー東奥学園高ー晴山中出身)
- ※ともに東北総合体育大会に出場決定

下円子地区・町土地改良区・町

清掃や刈り払いは協働で



握手を交わす(左から)内澤理事長、小林玉穂区長、小林清治区長、山本町長

下円子地区の全世帯で構成される下円子上組下組部落会と町土地改良区(内澤初蔵理事長)、町の三者は七月二十八日、下円子地区の土地改良施設の維持管理を官民協働で行うもの。以前から同地区で維持管理作業をしており、この度正式に協定締結となりました。調印式には、小林清治下円子上組行政連絡区長、小林玉穂同下組行政連絡区長、内澤理事長、山本賢一町長が出席。協定書に調印し、固く握手を交わしました。

アドプト(養子縁組)協定を結びました。

同協定は、同改良区所管の下堤頭首工取水口及び妻渡ふれあい広場に隣接する妻渡水路の維持管理を、同部落会と同改良区、町とが協力して行うものです。今回協定を結んだ場所は、以前から同地区で維持管理作業をしており、この度正式に協定締結となりました。

梅木大幹君(小軽米中) 水の作文で全国入賞



2度目の全国入賞を果たした梅木大幹君

小軽米中学校の梅木大幹君(三年)が、第三十一回全日本中学生水の作文コンクールで、第二十九回コンクールにつぐ入選を果たしました。

梅木君は、七月の岩手県コンクールで最上位の優秀賞を受賞。県から推薦を受け全日本コンクールに応募しました。「この流れをいつまでも」と題した梅木君の作文は、身近な川の水が減りつつある問題をテーマに書かれています。

二度目の全国入賞に梅木君は「自分の書いた作文が評価されうれしい。水はこれからも大切にしたい」と話していました。



記録に向け集中してスタートをきる選手

防犯隊長を16年

山舘松五郎さんに表彰状



受賞の報告に山本町長のもとを訪れた山舘さん(左)

町防犯隊(山舘松五郎隊長、隊員9人)の山舘隊長が、防犯

功労者として東北管区警察局長並びに東北防犯協会連絡協議会の表彰を受けました。

山舘さんは、平成四年の入隊とともに隊長に就任。十六年間にわたり、青少年の健全育成や防犯思想の普及啓発に努めてきました。山舘さんは「このような賞がもらえてうれしい。これからも防犯活動に力を入れていきたい」と決意を新たにしています。

第33回町小学校水泳記録会

歓声を背に記録に挑戦

第33回町小学校水泳記録会(町学校体育連盟主催)が7月31日、小軽米小プールで開催されました。全32種目に延べ348人が出場。各校を代表した選手たちは、応援に後押しされながら日ごろの成果を発揮し、懸命にゴールをめざしていました。

各種目の優勝者と記録は、下記のとおりです。

◇150mメドレーリレー

- 【女子】山内小(坂上菜菜子、関恵美、戸田沢ひなの) 2分41秒6
- 【男子】円子小(泉山脩斗、小林真也、土佐年広) 2分22秒8

◇200mリレー

- 【女子】山内小(関恵美、戸田沢ひなの、山下沙織、坂上菜菜子) 3分04秒6
- 【男子】円子小(泉山脩斗、大村圭一郎、土佐年広、小林真也) 2分52秒4

◇自由形

- 【5年女子25m】松田 舞(軽米小) 19秒3
- 【5年男子25m】浅水 公平(軽米小) 21秒0
- 【5年女子50m】須藤 千尋(軽米小) 44秒9
- 【5年男子50m】野中 謙(円子小) 47秒7
- 【6年女子25m】中里 彩香(軽米小) 26秒4
- 【6年男子25m】鶴飼 幹斗(笹渡小) 34秒8
- 【6年女子50m】舘下 友香(晴高小) 43秒2
- 【6年男子50m】泉山 脩斗(円子小) 38秒7
- 【6年女子100m】工藤ゆきの(軽米小) 1分47秒4
- 【6年男子100m】土佐 年広(円子小) 1分40秒4

◇背泳ぎ

- 【5年女子25m】長興寺玲奈(軽米小) 23秒9
- 【5年男子25m】工藤 悠雅(軽米小) 24秒9
- 【5年女子50m】長興寺玲奈(軽米小) 56秒8
- 【5年男子50m】泉山 響(円子小) 1分00秒3
- 【6年女子50m】坂上菜菜子(山内小) 56秒4
- 【6年男子50m】泉山 脩斗(円子小) 48秒1
- 【6年女子100m】坂上菜菜子(山内小) 1分59秒3
- 【6年男子100m】工藤 昌俊(小軽米小) 2分07秒3

◇平泳ぎ

- 【5年女子25m】田中 春那(小軽米小) 28秒1
- 【5年男子25m】皆川 慎吾(軽米小4年) 27秒7
- 【5年女子50m】狄塚 琴江(山内小) 59秒3
- 【5年男子50m】皆川 慎吾(軽米小4年) 57秒2
- 【6年女子50m】関 恵美(山内小) 59秒2
- 【6年男子50m】日脇 拓実(軽米小) 51秒4
- 【6年女子100m】関 恵美(山内小) 2分07秒8
- 【6年男子100m】日脇 拓実(軽米小) 1分55秒0

◇バタフライ

- 【女子25m】戸草内理子(軽米小5年) 25秒0
- 【男子25m】大村圭一郎(円子小6年) 26秒1

◆種目別の優勝者と記録◆(敬称略)

寄附・寄贈 ありがとうございます

寄 附



岩手銀行
(軽米支店長 菅原肇)

岩手銀行（高橋真裕頭取）からかるまい秋まつり実行委員会（山本賢一委員長）に1万6千円の寄附をいただきました。この寄附は「地域を元気に！ふるさとのお祭り応援定期くわっしょい」の同銀行軽米支店における本年7月15日現在の残高の0.01%を寄附したものです。

寄 附



岩手県民謡保存会軽米支部
(支部長 新井田茂雄)

岩手県民謡保存会軽米支部から町に3万円の寄附をいただきました。この寄附は7月26日に行われた第52回岩手県下支部対抗民謡舞踊大会の収益金によるもので、新井田会長は「福祉方面で役立てていただきたい」と山本町長に寄附金を手渡しました。

寄 贈



金沢 秀^{まさる}さん
(八戸市南郷区)

金沢さんより町に、水吉部落の家屋解体風景やダム建設前の世増地区の映像を記録したDVD「ダムに沈むふるさと映像記録 世増・畑内」20本を寄贈いただきました。
※寄贈いただいたDVDをおあげしますので、ご希望の方は役場総務課（電話 46-2111）までお問い合わせください。



音更町のハナック（直径18mの花時計）前での記念撮影

一生の思い出

わたしが民泊したお家の方は、5人家族でとても優しい人でした。初めて会った人の家に泊まるのはすごく勇気がいりましたが、行ってみたらあまり気を使わず過ごせました。食事は音更町名物の「中華ちらし」や「羊肉のコロッケ」をごちそうになりました。

今回の研修で一番楽しかったのは、やっぱり民泊です。音更町のこのみちゃんともとても仲良くなれました。これから連絡をとりあって、ずっとずっと仲良くしていきたいと思います。5年生の夏休みに一生の思い出ができました。



細谷地 瑠唯^{るい}さん
(笹渡小5年、右)
左は音更町の友西このみさん



福田 竜也^{たつや}君
(観音林小5年、左)
右は音更町の織田勇進君

また音更に行きたい

この研修に参加して一番に残ったことは、音更町の織田勇進君と一緒にいった道の駅めぐりです。十勝エコロジーパークに行ったり、足寄湖で遊覧船にも乗ることができました。

昔、軽米の大川宇八郎という人が音更に行ったことから、姉妹町になったということを知り、よくあんなに遠くまで行ったなあと思いました。機会があればまた音更町に行ってみたいです。



町内の小学生十九人と、姉妹町である音更町の小学生十九人との相互訪問による交流が、七月二十七日から三十日まで音更町で、八月四日から六日まで本町で行われました。子どもたちはホームステイなどを通じて、互いの町の文化や歴史、生活習慣、地形や気候などを体験しました。一週間にわたる研修のなかで見て・触れて・食べて・感じた子どもたちの感想をご紹介します。



音更町小学生と 絆を深める



再開を約束

フェリーも飛行機も北海道も初めてで、行くときはとてもドキドキしました。民泊は、どんな家なのか不安でしたが、あたたかく迎えてくれたし、いろいろな話ができて楽しかったです。

この研修に参加してよかったことは、音更町や町内の他の小学校の人たちと仲良くなれたことです。お別れの日はずごくさびしかったですが、「大人になったら一人に来るからね」と言われたので、わたしも「また行くからね」と約束しました。次会う時まで、勉強やテニスなどいろいろな頑張りたいと思います。



来迎 成美^{なるみ}さん
(軽米小5年、左)
右は音更町の館山早耶さん

私が取材しました！



小坂 未来^{みく}さん
(役場総務課)

総務課では、選挙管理委員会で選挙関係の準備をしたり、広報係で取材に行ったりしました。選管でのお仕事は、やる内容は地味だけどそこにいる方と話しながら楽しくできました。取材では、インターンシップの取材に行きました。写真を撮ったりインタビューをしました。同級生をインタビューするのは、なかなか出来ないことなので楽しかったです。相手が話したことをメモするのはとても大変でした。家でいつも見ている広報を自分で作るという貴重な体験ができてよかったです。

軽米高校生がインターンシップ 職場体験で将来を考える



日山菜穂美^{なほみ}さん（軽米保育園）

小さい子と遊んだり、ご飯を食べさせたり、寝かしつけたりした。4歳、5歳の子どもと比べ、赤ちゃんの世話をするのは大変だと感じました。

尾田川裕二^{ゆうじ}さん（たけさわストア）

商品の品出しや掃除、配達などをしました。休憩が少なく大変な仕事だと感じました。体験を通してあいさつが大事だと思いました。



古舘泰宏^{やすひろ}さん（花の里かるまい）

食事、レクリエーション、車椅子の体験、リハビリを通して、入所者の方などとコミュニケーションをとりました。食事の食べさせ方が人によって違うことが勉強になりました。



槻木澤琴美^{ことみ}さん（左）、藤田巴^{ともえ}さん（みるミルハウス）

どういう仕事をするのか興味がありここを選びました。ゼリーの袋詰め、箱作り、シール貼りや料理運びをしました。慣れてからは早く作業できました。軽米の特産品はおいしかったです。



県立軽米高校（笹山眞澄校長、生徒三百五人）は、七月二十七日から三十日にかけて町内二十二の事業所や町の施設などを訪れ、職場体験を行いました。この体験はインターンシップと呼ばれ、社会人としての心構えや、将来仕事に就く際の参考にする目的で行われており、本年度は二年生の希望者六十九人が参加。役場総務課には、小坂未来さんが訪れ、選挙管理委員会の仕事や広報係の仕事を経験しました。小坂さんが取材した、インターンシップの様子をお届けします。

県下支部対抗民謡舞踊大会

地元軽米支部Aが見事優勝



優勝した軽米支部A（写真）の発表に、会場からは大きな拍手が送られていました

第52回岩手県下支部対抗民謡舞踊大会（社団法人岩手県民謡保存会主催）は七月二十六日、小軽米小学校体育館で開催されました。県内二十七支部、約三百人が、歌や踊りを披露。訪れた約六百人の観客は各支部の発表を楽しみました。

審査員による審査の結果、唄・団体の部と踊りの部で、県民謡保存会軽米支部（新井田茂雄支部長）で構成する軽米支部Aが優勝、唄・個人の部では於本テルさん（仲軽米）が優勝を果たしました。

雪谷川ダムで水難救助訓練

適切な水難救助方法を確認

二戸消防署の救助隊と二戸消防署軽米分署の合同水難救助訓練は八月十日、雪谷川ダムで行われました。参加した約二十人の隊員らは、四、五人ずつのグループを作りボートの操縦訓練や水難にあった人の救助訓練を実施。適切な救助方法を検討しながら訓練を行いました。篠山信一（のぶ）同分署長は「山火事や大水害を機に定期的に訓練を行っている。九月は台風シーズン。大雨などに備え各家庭でも側溝の清掃などを行ってほしい」と話していました。



「イチ、二、サン」と声をかけて要救助者をボートに引き揚げる隊員

社団法人虹の会が2施設を慰問

プロ歌手の歌に笑みこぼれる



客席に下りて握手をする姿さん（右）に笑みを浮かべるいちい荘入所者

社団法人虹の会（アントニオ・古賀理事長）は七月二十七日に特別養護老人ホームくつろぎの家、二十九日に特別養護老人ホームいちい荘を訪れ、歌謡ショーを開催しました。歌手の姿憲子さんと妻吹俊哉さんが出演し、約一時間にわたり歌声を披露。姿さんは代表曲「姿三四郎」などを、妻吹さんは代表曲「若いってすばらしい」などを熱唱しました。施設利用者らは、プロ歌手の歌声を堪能するとともに、握手をするなどして楽しみました。

夏の交通安全合同街頭キャンペーン 合同で安全運転を呼びかける

二戸地区交通安全協会軽米分会（岡田喜一（きいち）会長）と八戸地区交通安全協会南郷支部との第十二回夏の交通安全合同街頭キャンペーンは八月九日、町道参勤街道の荻敷山地区で行われました。本町からは交通安全協会軽米分会のほか、交通安全母の会協議会、町交通指導隊ら約四十人が参加。「安全運転をお願いします」と声をかけながら、交通事故防止のパンフレット、交通安全啓発マスコットなどを通行車両に配布し、交通事故防止を呼びかけました。



交通安全啓発マスコットなどを渡し笑顔で安全運転を呼びかけました

円子地区学童相撲大会

まわし姿に観客から声援

恒例の円子地区学童相撲大会第三十回大会は八月十三日、円子小学校相撲場で行われ円子小の男子児童二十二人が参加しました。

まわし姿で登場した児童らは、塩で土俵を清めた後、堂々と土俵入り。家族や地域住民ら約百人が見守るなか児童らは熱戦を展開。観客からは大きな声援が送られていました。今年初めて出場した一年生の稲森（いなもり）颯（はやて）君は「一回も勝てなかったけど面白かった。来年は勝てるように頑張りたい」と、笑顔を見せていました。



学年ごとに4つのリーグに分かれ、熱戦が展開されました

子どもたちと楽しく交流



専大北上高女子サッカー部員とともにボールを追いかける小軽米小児童

専修大学北上高校の女子サッカー部（近藤光主将、部員十四人）が七月三十一日、小軽米小学校の児童とサッカーを通して交流しました。これは同部の玉山紳太郎監督の奥さんが軽米出身という縁で実現したもので、二泊三日の日程で実相寺に宿泊し、サッカー指導のほかスイカ割りや料理教室などで交流を深めました。近藤主将は「みんな元気で明るい子供たちで将来が楽しみです。楽しみながらサッカーに取り組んでほしい」と話していました。

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

「おとふけおもちゃライブラリー」の七夕まつりが、総合福祉センターで開かれました。親子40組が参加し、保育士から織り姫と彦星の話を聞いた後、うちわ作りや短冊に思い思いの願いごとを書き、盆踊りなどで一足早く七夕まつりを楽しみました。



浴衣で七夕まつりを楽しむ子どもたち

図書館だより ー 今月の新刊 ー

【児童書】

ありがとう しょうぼうじどうしゃ

文 内田麟太郎 絵 西村繁男

(ひかりのくに)



どんぐり山が火事です。ムシや動物たちは山から逃げ出し、町の消防自動車が消火にあたります。カップや動物たちも大活躍！

雲の不思議がわかる本

著 森田正光

表情が変わりやすく気まぐれ。まるで人間のようにふるまっているように見える雲。お天気キャスター・森田正光が解説する。



(誠文堂新光社)

【一般書】

東北地方の苗字 おもしろこぼれ話

著 鈴木常夫



(本の森)

東北地方の珍しい苗字やなかなか読めない苗字、話題づくりにぴったりの苗字に関する豆知識を満載。東北地方特有の姓なども解説する。

農産物直売所

出品者の実践と心得100

著 勝本吉信

「地産地消の仕事人」が農産物直売所出品者のために、実践すべきこと、知識として身に付けておくこと、心得など100項目紹介する。



(家の光協会)

図書館ひろば

- ◎日時：9月26日(土)
10:00～11:00
- ◎会場：旧生活文化博物館
(町立図書館となり)
- ◎対象：幼児～小学校低学年
参加をお待ちしています

秋の全国交通安全運動が開催されます。

◎実施期間(十日間)

九月二十一日(月)～九月三十日(水)

◎運動の重点

- ・高齢者の交通事故防止
- ・飲酒運転の根絶
- ・夕暮れ時と夜間の歩行中、

秋の全国交通安全運動

9月21日から9月30日まで

生活安全の森

自転車乗用中の事故防止

- ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

☆しっかりと止まって「安全確認」しましょう。

☆夕暮れ時と夜間は「光のキヤッチボール」、反射材の着用と車はライトの早め点灯を

7月の事故と救急の数字

※(累計)は1月からの合計
※見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶町内の交通事故

	当月(累計)	昨年比
人身事故	2件(7件)	+1
死亡者	0人(0人)	±0
負傷者	2人(7人)	±0
物損事故	0件(53件)	-6

▶救急車の出動回数

29回(205回) +12

▶飲酒運転検挙者はありません

お願いします

☆シートベルト

は「命綱」です

☆飲酒運転は

「犯罪」です!!



二戸警察署軽米駐在所
(電話四六二二〇四)

年金だより

医療

戸籍

ねんきん定期便の送付がスタート

平成21年4月から社会保険庁は、国民年金及び厚生年金に加入している方に、「ねんきん定期便」の送付をはじめています。(共済組合員記録は除く)

これは、加入者一人ひとりに対し、保険料納付実績や年金額の見込みなど、年金に関する個人情報を知りやすくお知らせし、現役世代、特に若い世代の方に保険料負担と年金給付の関係を実感していただくことを目的として、毎年の誕生月に送付するものです。

「ねんきん定期便」は、被保険者に直接届きます。お手元に届いたら加入記録を確認し、もれや間違いがある場合は、同封の「年金加入記録回答票」に記入して必ず返送しましょう。また疑問などがある場合には、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】ねんきん定期便専用ダイヤル(☎0570-058-555)
ねんきんダイヤル(☎0570-05-1165)、二戸社会保険事務所(☎23-4111)、役場・町民生活課(☎46-4734)



晴山小学校の校章が決定

平成二十二年四月に晴高、観音林、山内の三小学校が統合され開校する、晴山小学校の校章が決定しました。

この晴山小学校にふさわしい校章を制定するため、デザインの公募を行ったところ、町内外から五十三作品の応募がありました。応募作品の中



最優秀賞

井口やすひささん(東京都)

晴山小学校の頭文字「H・山」をモチーフに、「小」の文字を配し、統合した3小学校の子供達の勉学・スポーツ・芸術・文化のあらゆる情報交流発信の役割を果たすイメージをデザイン化し、親の温かい愛情に包まれ、豊かな自然(緑・水)に抱かれた環境の中で、将来の夢や希望に向かってたくましく成長する児童と学校の姿を力強く表現しています。

から晴山小学校校章選考委員会が選定を行った結果、井口やすひささん(東京都)の作品が最優秀賞に選ばれ、教育委員会がこのデザインを校章に制定しました。

最優秀賞一点のほかに、優秀賞二十点を選定しました。結果は次のとおりです。

【問い合わせ先】役場・教育委員会事務局教育総務グループ(☎46-4743)

全国雑穀サミット inかるまいを開催

日時：平成21年9月12日(土)、13日(日)

開催場所：軽米町民体育館

※当日午前11時から入場整理券を配布します



「日本一の雑穀の郷」づくりを目指す二戸地域の雑穀振興への取組みの一層の促進を図るため「全国雑穀サミット in かるまい」を開催します。

安全・安心な食が求められている現在、ヒエ、アワ、キビなどの雑穀は、健康食として大変注目され、生産量も増加しています。このサミットでは、全国の雑穀生産、流通、販売、調理に携わる方々や消費者の方々が一同に会し、雑穀の魅力や雑穀文化の素晴らしさを全国に情報発信します。雑穀の持つ特有の価値、健康食としての可能性を知っていただくためにも、ぜひご来場ください。なお、座席には限りがありますので、入場整理券が必要となります。ご了承ください。



女優の奈美悦子さんが講演します

主なイベント

- 9月12日
- ・オープニングアトラクション・宇漢米太鼓(12:50～)
 - ・円子小、晴山中の取組発表(13:40～)
 - ・記念講演「雑穀美～きれいと健康の秘密～」女優 奈美悦子さん(14:05～)
 - ・記念シンポジウム「雑穀の未来」(15:25～)
 - ・交流会(瀧村屋旅館、17:15～)有料

併設イベント(10:30～)

- 雑穀入りもちまき(1,000個)
- 雑穀料理試食(500個)
- 雑穀料理体験・雑穀料理教室
- 世界一巨大雑穀入り南部せんべい焼き上げ



小軽米蜂ヶ塚線の草刈りを行う岩手クボタ(株)の皆さん

草刈り作業ありがとうございました

岩手クボタ(株)から7月4日に小軽米蜂ヶ塚線全線を、軽米建友会からは7月26日に町道岩崎外川目線の一部と農免農道晴山地区全線、円子大沢線全線の草刈りをボランティアでしていただきました。また、町民の皆様には町で呼びかけている協働参画の趣旨をご理解のうえ、行政区や町内会、個人で町道等の草刈りをしていただいております。この場を借りて厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

9月 September

16	水	1歳6カ月児健診【ふ】 13:00～13:30受付
17	木	
18	金	
19	土	軽米秋まつり・お通り【町中心街】 15:00～町敬老会【休】
20	日	軽米秋まつり・軽米流し踊り【町中心街】 17:30～町消防演習【軽米中～雪谷川河川敷】 軽米親睦交流ゲートボール大会【ゲ】
21	月	【敬老の日】 軽米秋まつり・お還り【町中心街】 15:30～秋の全国交通安全運動（～30日）
22	火	【国民の祝日】
23	水	【秋分の日】 二戸地区中学校1・2年学年別ソフトテニス大会【運】
24	木	うまっこ教室【ふ】 9:30～12:00
25	金	
26	土	図書館ひろば【図】 10:00～少年野球教室【ハ】（～27日）
27	日	夜間・休日の納税相談【役場税務会計課】（～29日）
28	月	はつらつ運動推進員養成講座【ふ】 13:30～16:00
29	火	
30	水	町税の納期（国民健康保険税3期）

10月 October

1	木	福祉用具展示会【環】（～2日）
2	金	
3	土	少年野球教室【ハ】（～4日）
4	日	第28回町ロード・レース大会【ハ】 軽米高校文化祭
5	月	
6	火	こころの相談【ふ】 13:30～15:30 移動図書館車「やまなみ号」巡回（巡回 二戸地区法律相談【二戸市役所】 10:00～15:00 要予約 ☎23-3111）
7	水	乳児健診【ふ】 13:00～13:30受付
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	第31回町総体・町民体育祭【ハ】 町民健康まつり【ハ】
12	月	【体育の日】 町秋季学童野球新人大会【ハ】
13	火	学校給食費第6期納期
14	水	ピヨピヨ教室【青少年ホーム】 10:00～12:00
15	木	

（カレンダー中の【 】は開催場所下記のとおり表示します）
体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館
図:町立図書館 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター
老:老人福祉センター フ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・ス
ポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場 野:高校野球場

スナッフ写真館

軽米夏まつり
（8月7～9日、町中心部）

お知らせ
情報
Information

陸上自衛隊岩手駐屯地
52周年記念行事を開催

どなたでもご自由に入場できます。お気軽においで下さい。
▶日時：9月13日（日）午前8時30分から午後3時まで
▶場所：陸上自衛隊岩手駐屯地
▶内容
・装備品展示、模擬売店
・陶芸・茶道教室
・記念式典、観閲行進10:00～
・らっば演奏11:15～
・戦車などの体験搭乗12:30～
・音楽隊による演奏12:45～
【問い合わせ先】陸上自衛隊岩手駐屯地司令業務室（☎019－688－4311）

法務局なんでも
相談所を開設！

日ごろからお困りになっていることや、お悩みになっていることについて、お気軽にご相談ください。
▶日時：9月26日（土）午前10時から午後4時まで
▶場所：二戸合同庁舎 盛岡地方法務局二戸支局
▶相談員：盛岡地方法務局職員

▶相談内容：登記・相続・戸籍・供託・いじめや心配ごと
【問い合わせ先】盛岡地方法務局二戸支局（☎25－4811）

新しい長期計画の
地域説明会を開催

県では、わたしたちが実現していきたい10年後の岩手の未来を描く「新しい長期計画」の策定を進めています。9月中旬に公表予定の計画「案」の地域説明会を開催しますので、ご出席ください。
▶日時：9月18日（金）午後3時から午後5時
▶場所：シビックセンター1階大ホール（二戸市）
【問い合わせ先】二戸地方振興局企画振興課（☎23－9201）

県立病院職員の
採用試験を開催

岩手県立病院では、経験者を対象とした薬剤師・助産師及び看護師の職員採用選考試験を行います。
▶1次試験：12月5日（土）



▶試験会場：盛岡市・東京都・仙台市・八戸市
▶申込期間：9月10日（木）から11月25日（水）まで
▶試験職種：薬剤師、助産師、看護師
▶受験資格：①平成21年4月1日現在、45歳未満の者（昭和39年4月2日以降に生まれた者）②免許を取得してから平成21年9月末現在、3年以上従事経験を有する者
※詳しくは県立病院ホームページをご覧ください
【問い合わせ先】岩手県医療局職員課（☎019－629－6322）

岩手県消防学校
1日公開します

あなたも1日消防士。いろいろな体験を通して、防災について考えてみませんか？家族皆さんでおいでください。
▶日時：9月12日（土）午前10時から午後2時
▶場所：岩手県消防学校・岩手県立総合防災センター（矢巾町藤沢3－117－1）
▶内容：体験コーナー（地震体験、煙体験、救助袋による避難体験、消化訓練、消防自動車体験乗車、放水体験など） 訓練の見学（防災ヘリによる

救助訓練・学生の救助訓練・火災防御訓練） 消防戦隊ヒケスンジャーによるショー、※キョロちゃんもくるよ！
【問い合わせ先】岩手県消防学校（☎019－697－3434）、岩手県立総合防災センター（☎019－697－7741）

土地家屋についての
無料相談を行います

岩手県土地家屋調査士会二戸久慈支部では、10月1日「法の日」を記念して下記のとおり無料相談を行います。
▶日時：10月1日（木）午前10時から午後3時
▶場所：二戸市シビックセンター
▶相談内容：土地の地目変更・分筆・合筆・地積更正登記、建物の新築・増築登記、境界問題など
【問い合わせ先】岩手県土地家屋調査士会二戸久慈支部・二戸地区事務局大村義明（☎46－2027）

高齢者・障害者の
人権あんしん相談

高齢者や障害者をめぐるさまざまな人権問題解決をはかるため、次の強化週間中は、相談時

間の延長と土日の相談対応を行います。
▶期間：9月6日（日）～9月12日（土）
▶時間：午前8時30分～午後7時まで（土、日は午前10時から午後5時まで）
▶開設場所：盛岡地方法務局人権擁護課
▶電話番号 019－624－9859
▶電話相談担当者：人権擁護委員及び法務局職員
▶主催：県人権擁護委員連合会、盛岡地方法務局
【問い合わせ先】盛岡地方法務局人権擁護課（☎019－624－9859）

日本リウマチ友の会
講演・相談会を開催

▶日時：平成21年9月19日（土）午後1時30分～4時
▶場所：ふれあいランド岩手
▶内容
・発表…日本リウマチ友の会岩手支部長 小田嶋義幸氏
・講演…岩手医科大学病理学講座先進機能病理学分野教授 澤井高志氏
・療養相談
【問い合わせ先】日本リウマチ友の会岩手支部（☎0197－77－4092）

広告を募集中

広報かるまい「お知らせ・情報・information」コーナーの下段を使い、町内の業者等からの広告を募集しています

画 一
☎46－2111）



好評発売中
軽米町産さるなし100%使用
さるなしのお酒
（甘口、リキュール）
500ml ¥1,260（税込み）

販売元・お問い合わせ
リカー&フーズこばやし(46-2059)



冠婚葬祭 7月届出分 ＜敬称略＞

おめでた () 内は父母の名

笹 渡 下 向	ゆ 優	う 羽	(誠 睦美)
高 柳 細谷地	る 瑠	か 華	(睦男 美和子)
仲 町 戸草内	こ こ 心	な 絆	(剛 広美)
沢 里 泉 山	か 花	のん 穂	(敬士 沙耶花)
上新町 笹 淵	ぎ 稀	ふと 大	(剛 あさみ)

おしあわせに

{	内 池 宏 昌	(久慈市)
	外 川 優 子	(下新町)
{	永 井 大 介	(沢 里)
	小 林 宣 子	(河 北)
{	小 平 幸 司	(平)
	戸草内 留 美	(戸草内)
{	菅 原 宗 将	(車 門)
	山 田 愛 理	(沢 田)

おくやみ () 内は享年

大 清水 橋 場 フ ゾ	(94歳)
笹 渡 鶴 飼 ナ ミ	(80歳)
観音林北 小笠原 ク ラ	(97歳)
観音林西 神久保 カ ス	(77歳)
下新町 大清水 義 一	(69歳)
下晴山 紫 葉 ミ エ	(93歳)
観音林南 太 田 一	(79歳)



赤い回転灯をつけた警察車両の後は、見慣れない青い回転灯をつけた車両が3台。この車両は、犯罪防止に向けた自主防犯パトロールを行う車両で、日山一夫さん、内澤寛治さん、田中辰男さんの自家用車に青色回転灯が装着されました。8月7日に行われた出発式で内澤さんは「安心して暮らせる安全な町に向け、青色回転灯による防犯活動を行います」と犯罪防止に向けた自主防犯パトロールの開始を宣言しました。

ある日の風景

我が家の人気者 あこやがさん



お兄ちゃん(はと)と仲良く元気に遊ぶまなちゃん。お兄ちゃんの影響で、シンケンジャーに変身するのが大好きです。本を読むのも好きで、お父さんお母さんのまねをして音読にも挑戦しています。

古館 まな 麻那ちゃん(2歳2カ月)
愛称：まなちゃん

(高清水) 勝さん・直美さんの長女

●人の動き ＜平成21年7月31日現在／町民生活課調べ＞

男 5,328人(+1)／女 5,485人(-8)

合計 10,813人(-7)／世帯数 3,724(-1)

※()は前月比

転入 14人(128人)／転出 17人(221人)

出生 5人(31人)／死亡 9人(97人)

※()は1月からの累計

ほ っ と ひ と い き／編 集 後 記

とある取材で、赤ちゃんの写真を撮る機会があり、自分なりにうまく撮れたのでお父さんに見せました。すると「やっぱり広報用のカメラは違うね」とカメラを褒めてもらいました。ん～次は腕が上がったねと言われるように頑張りますよ!!

夏まつりに成人式、円子の相撲大会など、行事が盛りだくさんの8月。成人式では大勢の若者を前に若干緊張。いざ声をかけてみると快く取材に応じてくれて楽しく話げできました。新成人笑顔からはたくさんのパワーをもらいました! (山下)